統計資料室情報コーナー

新着資料のご案内

統計資料室にご寄贈いただいた主な新着資料です。（平成27年４月到着分）

ご寄贈をいただいた機関の皆様には、心からお礼申し上げます。



各機関で刊行された統計資料等は、統計資料室へ一部ご寄贈くださいますようお願いいたします。



新着資料の中から一部概要を紹介します。

「第21回　生命表」

本書は、日本にいる日本人について、平成22年１年間の日本の死亡状況が変化しないと仮定したときに、各年齢の人が１年以内に死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値などを死亡率や平均余命などの指標（生命関数）によって表したものです。

平成22年の第21回生命表における平均寿命は、男79.55年、女86.30年で、前回の完全生命表と比較して、男は0.99年、女は0.78年上回りました。

平均寿命の年次推移をみると、戦前は50年を下回っていましたが、昭和22年の第８回生命表の平均寿命は男50.06年、女53.96年と50年を上回りました。